

フランス革命

アンシャン・レジーム

身分的不平等と各身分の多様化

第1身分（聖職者：12万人）・第2身分（貴族：40万人）・第3身分（98%）

特権身分：免税特権と国土の40%

啓蒙思想

百科全書・ヴォルテール（『イギリス便り』）・ルソー（『人間不平等起源論』）

財政危機

テュルゴ（1774）、ネッケル（1776,88）、キャロンヌ（1787）：免税特権廃止

名士会：1787

キャロンヌの召集

貴族の革命

大凶作と食糧危機：1788

アーサー・ヤング

三部会：1789

特権身分 vs 第3身分

国民議会：1789.6.17

テニスコートの誓い：1789.6.20

革命の勃発

立憲議会：1789.6～9.9

バスティーユ襲撃事件：1789.7.14

民衆の革命

大恐怖：農民が領主の館を襲う

農民の革命

封建的諸特権の廃止：1789.8.4

人権宣言：1789.8.26.

ヴェルサイユ行進：1789.10.

国王一家、チュイルリー宮に

ヴァレンヌ事件：1791.6.

憲法制定：1791.

革命の深化

立法議会：1791.10～92.9.

フィアン派・中央派・ジロンド派

ジロンド派内閣：

革命戦争勃発：1792.4.20.

8月10日の革命

国王一家の幽閉と王権の停止

ヴァルミーの戦い：1792.9.

革命の過激化

国民公会：1792.9～1795.

ジャコバン派（ロベスピエール、マラー、ダントン）とサンキュロット層

ルイ16世の処刑：1793.1.21.

第1回対仏大同盟の結成

ヴァンデ県の農民反乱

恐怖政治：1793.6～94.7.

公安委員会中心

93年憲法制定

封建制完全廃止

エベール派・ダントン派弾圧

テルミドールの反動：1794.7.27.

革命の退潮

総裁政府：1795～99.

バブーフの陰謀：1796.

ナポレオンの台頭

ブリュメール18日のクーデタ

ナポレオンの時代：1799～1815

統領政府：1799～1804

コンコルダート（宗教協約）：1801

ナポレオン法典：1804

第1帝政：1804～1815

人民投票による皇帝即位：1804

第3回対仏大同盟：1805

トラファルガーの海戦：1805.10

アウステルリッツの戦い：1805.12

大陸封鎖令（ベルリン勅令）：1806

モスクワ遠征：1812

第4回対仏大同盟：1813

ライプチヒの戦い：1813

ナポレオンの退位：1814

エルバ島脱出：1815

ワーテルローの戦い：1815